### 1 事業者の氏名等

事業者の氏名 (法人にあっては名称 及び代表者の氏名) 代表取締役社長 斉藤 秀親

事 業 者 番 号 A 0 8 6 7

### 2 報告する事業所等の全体の状況(2023年度の状況)

条例第8条の23第1項 報 告 事 業 所 数	10 事美	原油換算エネル 採所 使 用 量 の 合 計	4,007	kl
条例第8条の23第2項 報 告 事 業 所 数	3 事	原油換算エネル 業所 世 用 量 の 合 計	39	kl

### 3 報告する全事業所における合計二酸化炭素排出量の状況

#### 4 評価の対象とする事業所等の範囲

評価対象事業所等		<b>&amp;</b> 務提出事業所等		全事業別
----------	--	----------------------	--	------

#### 5 評価対象事業所等における直近5か年度の状況

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	
合計二酸化炭素排出 量	6,488.00	7,970.00	8,172.00	7,913.00	7,914.00	t
合計延床面積	209,361.86	236,877.20	236,877.20	236,877.20	236,877.20	m²
合 計 原 単 位	30.98940	33.64612	34.49888	33.40549	33.40971	kg-CO <sub>2</sub> /m²

平均合計二酸化炭素排 出 量 削 減 率		%
平均合計原単位改善 率	-1.89	%

#### 6 再生可能エネルギーの利用事業所数及び割合

0 1177 11111 174	1 - 12/13/13 Tr /N//13/04	
再生可能エネルギー 利 用 事 業 所 数	1	事業所
再生可能エネルギー 利 用 事 業 所 率	7.69	%

### 7 評価結果

地球温暖化対策の 取組に係る評価		ランク
---------------------	--	-----

目 標 の 有				
合計二酸化炭素 ————————————————————————————————————	排出量削	減率	%	
合 計 原 単	位 改善	<b>等率</b> 1	%	
再生可能エネルキ 率		業所	%	
· そ の		<ul><li>他 特記事項に内容を</li></ul>	 記載	
10 地球温暖化	対策のレ	ベル		
重点対策のレイ	ベル	1		
1 事業者として	「東京都理	環境確保条例」地球温暖化≥ と「改正省エネ法」における管	対策計画制 ・理標準に	制度による大規模事業所に そって、省エネ運用に努め
	「東京都球順じ、また	環境確保条例」地球温暖化 に改正省エネ法」における管	対策計画制 予理標準に ・	制度による大規模事業所に そって、省エネ運用に努め
	「東京都球順じ、また る。	た「改正省エネ法」における管 重点対策	予理標準に	そって、省エネ運用に努め その他対策
	「東京都球順じ、またる。	で「改正省エネ法」における管 重点対策 対策名	・理標準に 対策番号	そって、省エネ運用に努め その他対策 対策名
	「東京都球順じ、またる。 対策番号 A101	を「改正省エネ法」における管 重点対策 対策名 地球温暖化対策の方針等の設定	が 対策番号 A106	そって、省エネ運用に努め その他対策 対策名 本社等による支店の支援
取組方針組織体制の	「東京都球順じ、またる。 対策番号 A101 A102	正「改正省エネ法」における管 重点対策 対策名 地球温暖化対策の方針等の設定 温暖化対策推進担当の配置	が 対策番号 A106 A107	そって、省エネ運用に努め その他対策 対策名
取組方針	「東京都球順じ、またる。 対策番号 A101 A102 A103	正「改正省エネ法」における管 重点対策 対策名 地球温暖化対策の方針等の設定 温暖化対策推進担当の配置 具体的な取組目標と内容の設定	対策番号 A106 A107	そって、省エネ運用に努め その他対策 対策名 本社等による支店の支援
取組方針組織体制の	「東京都球順じ、またる。 対策番号 A101 A102	正「改正省エネ法」における管 重点対策 対策名 地球温暖化対策の方針等の設定 温暖化対策推進担当の配置	対策番号 A106 A107	そって、省エネ運用に努め その他対策 対策名 本社等による支店の支援
取組方針組織体制の	「東京都球順じ、またる。 対策番号 A101 A102 A103	正「改正省エネ法」における管 重点対策 対策名 地球温暖化対策の方針等の設定 温暖化対策推進担当の配置 具体的な取組目標と内容の設定	対策番号 A106 A107	そって、省エネ運用に努め その他対策 対策名 本社等による支店の支援
取組方針組織体制の	「東京都球順じ、またる。 対策番号 A101 A102 A103	正「改正省エネ法」における管 重点対策 対策名 地球温暖化対策の方針等の設定 温暖化対策推進担当の配置 具体的な取組目標と内容の設定	対策番号 A106 A107	そって、省エネ運用に努め その他対策 対策名 本社等による支店の支援
取組方針 組織体制の整備の状況	「東京都球順じ、またる。 対策番号 A101 A102 A103	正「改正省エネ法」における管 重点対策 対策名 地球温暖化対策の方針等の設定 温暖化対策推進担当の配置 具体的な取組目標と内容の設定	対策番号 A106 A107	そって、省エネ運用に努め その他対策 対策名 本社等による支店の支援
組織体制の	「東京都球順じ、またる。 対策番号 A101 A102 A103	正「改正省エネ法」における管 重点対策 対策名 地球温暖化対策の方針等の設定 温暖化対策推進担当の配置 具体的な取組目標と内容の設定	対策番号 A106 A107	そって、省エネ運用に努め その他対策 対策名 本社等による支店の支援

### 1 事業所等の概要

事	業所	- 等	の名	称	芝	浦C	号倉	倉庫	Ĺ										
事	業	所	番	号	Α	0	8	6	7	_	0	0	0	4					
					₹	1	0	8	-	0	0	2	2	区ī	市町村	村名	港区		
事	業所	等の	所在	土地	町의以	名 番	*地下	海岸	<u></u> ‡3−2	29-1									
事	業所等	等の3	延床面	ī積		5,0	638.	.08	$m^2$						責年 月 用 其		■ 1年度分		年未満
所	有		形	態		自己	3所	有		] 他	1者	听有	•						
報	告		範	囲		建物	勿の	全音	ßE	〕 殞	き物の	カー	部(	゙゚テナ	トント)		■ 建物の一	部(そ	の他)
報	告範圍	囲の	主たる	5用		事	务所					商美	<b>Ě施</b>	設(	物販)	) [	] 商業施設	(飲食	)
		途				工場	易					複合	合施	設			■その他		
に	本 標 おける	細	分類種	争号	4	7	1	1		鎖化	事	業区			直営店		□ 加盟店		非該当
再の	生可能	ドエ 用	ネルキ 状	デー 況			- 発言		備の	設				能工 受入	ネルキ	-	□ 証書に』 の利用	にる環境	価値
	年度 ら 0			容点															

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

		7 12 4 0 1 0 - 7	
原油換算二	にネルギー使用量(①=@×0.0258)	14	kl
二酸化炭	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②= ⑤)	27	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への 排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③ 0	t
	総計(④=②+③)	4 27	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面 積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 4.7	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

	燃料等の種別		推計				熱量	二酸化	炭素排出量
			<b>の</b>	単位	使用量	係数	が重 (GJ)	排出	排出量※1
			使用		6	7	(8)=(6)/1000)×	係数 <sup>⑨</sup>	(t) (0=8×9×44/12
LHI	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)	)		kg	111.6	50.80	5.7	0.0161	0.3
及	その他(灯油	)		L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他(軽油	)		L	265.0	37.70	10.0	0.0187	0.7
703	その他(ガソ!	リン)		L	60.0	34.60	2.1	0.0183	0.1
_	一般 医配電 事業者	昼間(8時~22時)		kWh	54,480.0	9.97	543.2	0.4890	26.6
電気	の電線路を介して供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	川第5条の17第3	3項の場合のみ	なし値	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
	合 計						<sup>14</sup> 560.9		<sup>15</sup> 27.8
その				$\mathrm{m}^3$	143.9			0.2660	0.0
他	1 1 1 1 7 1 1 1			$\mathrm{m}^3$	143.9			0.4000	0.1
		合 計							0.1

- ※1電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
  - ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×

### 4 地球温暖化対策の実施状況

4	地冰価吸化》	JW VJ <del>Z</del>	<b>旭扒</b> 犹		
			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定
<b>√</b> □ ⟨	並み生の動性	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計
和上有	職体制の整備			A207	排出状況の整理・分析・提供
	L , 18 # 5	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握
	ネルギー等の 用状況の把握	B102	関連他者からの情報を加えて把握	B108	エネルギー等情報の対策への活用
1~ /	11 // / / / / / / / / / / / / / / / / /				
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C115	事務用機器を業務終了時に停止
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
	運用対策				
省					
工					
ネル					
ルギ					
		D204	空調フィルターの清掃・点検	D216	その他設備の定期的な保守・点検
対策	設備保守対策				
//-					
	設備導入対策				
				1	

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

# 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無		有		無		_		_
	ベン	チマー	ーク	区分		ランク	CO2削減率(前年度	%
目標値等(選択)	CO	2排出量	<b>遣</b> (延	床面積当だ		$kg-CO_2/m^2$	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その	)他			特記事項に	こ内容を記載	裁	

6	特記事項
()	

1	事業所等の概要
1	サポ川寺ツ城安

事	業所	等	の名	称	大	井A	•B	号倉	拿庫										
事	業	所	番	号	Α	0	8	6	7	_	0	0	0	5					
					Ŧ	1	4	3		0	0	0	1	区ī	市町村	寸名	大田区		
事	業所	等の	所有	E地	町以	名 番	· 地 下	<b>水</b> 11	₩4-3										
事	業所等	等の	延床ī	面積		62,8	395.	.62	$m^2$	事	業月 ネノ	f等 レキ	の <u>;</u> :	実 使	責年月 用 期	度の 間	■ 1年度分		1年未満
所	有	•	形	態		自己	己所	有		] 他	1者	听有							
報	告	:	範	囲		建物	勿の	全音	13 E	] 殞	は物の	カー	部(	゙゚テナ	トント)		□建物の−	・部(そ	の他)
報	告範	囲の	主たる	る用		事	务所					商美	<b>Ě施</b>	設(	物販)		] 商業施設	と(飲食	()
		途				工場	易					複台	合施	設			●その他		
にこ	本標 おける	5細2	分類者	₽号	4	7	1	1		鎖化	事	業区	分		直営店		□ 加盟店		非該当
再の	生可能 利	能工 用	ネル: 状	ギー 況				E 武	備の	設				能工 受入	ネルキ	-	□ 証書に。 の利用	よる環境	适価値
	年度らん		是 告 卢 定 更																

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

	***************************************	7 12 4 0 1 0 - 7	
原油換算二	エネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	① 629	kl
二酸化炭	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②= ⑤)	2 1,228	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への 排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 1	t
	総 計(④=②+③)	④ 1,229	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面 積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 19.5	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

	燃料等の		推計の	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化 排出 係数	炭素排出量 排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	(8)=(6)/1000)×	所致 ⑨	(t) (0=8×9×44/12
LHI	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)	)		kg	10,105.0	50.80	513.3	0.0161	30.3
及	その他(A重活	由)		L	0.0	39.10	0.0	0.0189	0.0
び 熱	その他(軽油	)		L	3,558.0	37.70	134.1	0.0187	9.2
Thi:	その他()				0.0				
	一般运配電事業 者	昼間(8時~22時)		kWh	1,692,489.0	9.97	16,874.1	0.4890	827.6
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	739,718.0	9.28	6,864.6	0.4890	361.7
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3	3項の場合のみ	なし値	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(4)</sup> 24,386.2	/	<sup>15</sup> 1,228.9
その	水道及び工業	<b></b>		$\mathrm{m}^3$	2,993.0			0.2660	0.8
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	2,993.0			0.4000	1.2
		合 計						/	2.0

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
  - ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×

### 4 地球温暖化対策の実施状況

4	地冰価吸化》	アツチル	<b>旭扒</b> 犹		
			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定
<b>√</b> □ ⟨	織体制の整備	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計
和上方	ママラ マ 金 畑			A207	排出状況の整理・分析・提供
	A LE MA	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B108	エネルギー等情報の対策への活用
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C115	事務用機器を業務終了時に停止
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
	運用対策				
省					
工					
ネル					
ルギ					
1		D204	空調フィルターの清掃・点検	D216	その他設備の定期的な保守・点検
対策	設備保守対策				
	Be marie 3 7/3 7/4				
		E203	高効率照明器具の採用(屋内)		
	設備導入対策	E214	高効率パッケージの採用		
	15 - MM (4 \ > 4 \ ).				

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

# 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無		有		無				_
	ベン	チマー	ークロ	区分		ランク	CO2削減率(前年度	%
目標値等(選択)	CO	排出量	<b>遣</b> (延	床面積当だ		$kg-CO_2/m^2$	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その	)他			特記事項に	内容を記載	 战	

6	特記事項
()	

#### 1 事業所等の概要

	7 /1~	<i>,</i> , ,																		
事	業 所	等	の名	称	有	明A	•B	号倉	拿庫	•										
事	業	所	番	号	А	0	8	6	7		0	0	0	6						
	NIV		<u>-</u>	- 11L	Ŧ	1	3	5		0	0	6	3	区ī	市町	村名	江東区			
事	業所等	等 (7)	外石	E地	町 <i>ź</i> 以	名 番	· 地 下	有明	月4-3	3-19										
事	業所等	多の変	近床面	面積		22,	734.	.88	$m^2$						責年 <i>。</i> 用			三度分		1年未満
所	有		形	態		自己	2所	有		] 化	也者)	听有	•							
報	告		範	囲		建物	勿の	全部	13 E	] 殞	と物の	カー	·部(	(テナ	トント	) [	□ 建物	カの一	部(そ	その他)
報台	告範囲	<b>目の</b> :	主たる	る用		事	务所	,				商美	<b></b> Ě施	設(	物販	) [	□ 商業	羊施設	(飲1	)
		途				工場	易					複合	合施	設			■ その	他		
には	本 標 i おける	細り	<b></b>	昏号	4	7	1	1		鎖化	事	業区	分		直営店	i i	口加	盟店		非該当
再 <i>生</i> の	生可能	ミエン 用	ネル <sup>は</sup> 状	ギー 況				電設	備の	設				能工 受入	ネルニ	ギー		書に』 利用	る環	境価値
前 : か	年度の			7容点																

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算コ	ニネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 90	kl
二酸化炭	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②= ⑤)	2 185	t
丰	小坦及い上耒用小坦の使用业のに公共「小坦への	3 0	t
17片 山 里	総計(④=②+③)	<sup>④</sup> 185	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面 積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 8.1	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

	燃料等の種別			単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化 排出 係数	炭素排出量 排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	(8)=(6)/1000)×	9	10=8×9×44/12
.[4:1].	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)	)		kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油	)		L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
が熱	び その他(軽油)			L	14,097.0	37.70	531.5	0.0187	36.4
200	べ その他()				0.0				
	一般运配電事業 者	昼間(8時~22時)		kWh	211,419.0	9.97	2,107.8	0.4890	103.4
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	93,042.0	9.28	863.4	0.4890	45.5
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	規則第5条の17第3項の場合のみなし値 kWh				0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
合 計							<sup>(14)</sup> 3,502.7		<sup>15</sup> 185.3
その	水道及び工業	業用水道		$\mathrm{m}^3$	456.0			0.2660	0.1
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	456.0			0.4000	0.2
		合 計							0.3

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
  - ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×

### 4 地球温暖化対策の実施状況

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定
<b>♦□ ♦</b>	職体制の整備	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計
和上市	戦や前の発加			A207	排出状況の整理・分析・提供
	L 1 18 14 0	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B108	エネルギー等情報の対策への活用
2007	17 / 10 2 7 10 12				
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C115	事務用機器を業務終了時に停止
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
	運用対策				
省					
エ					
ネ					
ルギ					
1		D204	空調フィルターの清掃・点検	D216	その他設備の定期的な保守・点検
対策	設備保守対策				
東   設備保寸対束					
	設備導入対策				
	HX VIII TY				

|--|

# 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	■有	Ī		無							
	ベンチ	チマー	クロ	区分		ランク	CO2削減率(前年度		%		
目標値等(選択)	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当力					$kg-CO_2/m^2$	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)		t		
	その他				特記事項に	特記事項に内容を記載					

### 6 特記事項

### 1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	青剂	毎1	号酉	记送	セン	ノタ、	_						
事	業	所	番	号	Α	0	8	6	7		0	0	0	7			
					Ŧ	1	3	5		0	0	6	4	区ī	<b></b> 市町 7	村名	江東区
事	業所	等の	所有	E地	町以以	名 番	f 地 下	月化	₩4-5								
事	業所等	争の3	延床证	面積		43,8	858.	.30	$m^2$	事	業 ネノ	f等 レキ	の <u>;</u> 	実 ん 使	責年 <i>[</i> 用 其	度の 月間	■ 1年度分 □ 1年未満
所	有		形	態		自己	3所	有		] 化	也者)	听有					•
報	告		範	囲		建物	勿の	全音	ß	] 殞	と物の	カー	部(	゙゚テナ	トント)	) [	□ 建物の一部(その他)
報	告範圍	里の	主たる	る用		事	务所	,				商美	<b></b> Ě施	設(	物販	) [	□ 商業施設(飲食)
		途				工均	易					複台	合施	設			■その他
にこ	本 標 おける	細	分類看	昏号	4	7	1	1		鎖化	(事	業区	分		直営店	•	□ 加盟店 ■ 非該当
再2	生可能 利	ピエ. 用	ネルジ 状	ギー 況				電設	備の	設				能工 受入	ネルキ	ř–	□ 証書による環境価値 の利用
前か	年度らの		是 告 卢 定 更	7容点													

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算コ	にネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 351	kl
二酸化炭	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②= ⑤)	<sup>②</sup> 684	t
丰	小坦及い工業用小坦の使用业のに公共「小坦への	3 1	t
	総計(④=②+③)	<sup>④</sup> 685	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面 積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	<sup>⑤</sup> 15.5	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

	燃料等の	推計の	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化 排出 係数	炭素排出量 排出量 <sup>※1</sup> (t)	
			使用		6	7	(8)=((6)/1000)×	所致 ⑨	(t) 10=8×9×44/12
.141.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	1,190.0	50.80	60.5	0.0161	3.6
及	その他(灯油)	)		L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
が熱	び その他()				0.0				
Thi:	**** その他()				0.0				
	一般 医配電 事業 者	昼間(8時~22時)		kWh	900,730.0	9.97	8,980.3	0.4890	440.5
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	492,358.0	9.28	4,569.1	0.4890	240.8
	その他の買電(昼夜間	引不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 kWh				0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0	
		合 計					<sup>(14)</sup> 13,609.8	/	684.8
その	水道及び工業	<b></b> 美用水道		$\mathrm{m}^3$	1,862.0			0.2660	0.5
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	1,862.0			0.4000	0.7
		合 計							1.2

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
  - ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×

### 4 地球温暖化対策の実施状況

4	地冰価吸化剂		重点対策		 その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定
./a == ./	₩ /I. ₩I ~ ±6/#	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計
組織	職体制の整備			A207	排出状況の整理・分析・提供
		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握
	ネルギー等の 用状況の把握	B102	関連他者からの情報を加えて把握	B108	エネルギー等情報の対策への活用
(文)	力 4人 7元 V2 1二 1至	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C115	事務用機器を業務終了時に停止
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
	運用対策				
省					
エネ					
・ルギ					
]		D204	空調フィルターの清掃・点検	D216	その他設備の定期的な保守・点検
対策	設備保守対策				
界具	双 佣 体 寸 刈 承				
		E203	高効率照明器具の採用(屋内)		
	設備導入対策				
	125 Alla (1 \ 2).1 \ [1]				

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

# 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	■有	Ī		無							
	ベンチ	チマー	クロ	区分		ランク	CO2削減率(前年度		%		
目標値等(選択)	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当力					$kg-CO_2/m^2$	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)		t		
	その他				特記事項に	特記事項に内容を記載					

6	特記事項
O.	17T HI 17T P

### 1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	青泽	毎2	号酉	己送	セン	ノタ・	_									
事	業	所	番	号	Α	0	8	6	7	_	0	0	0	8						
					Ŧ	1	3	5	-	0	0	6	4	区ī	市町	村名	江東区			
事	業所	等の	)所名	王地	町夕以	名番	地下		<b>∓</b> 4−6											
事	業所等	等の?	延床ī	面積		10,	124.	50	$m^2$	事	業 戸ネノ	f等 レギ	の <u>;</u> :	実績 使	責年』 用	度の 別間	■ 1年度分	<del>}</del>	□ 1 <sup>左</sup>	F未満
所	有	•	形	態		自己	己所	有		] 他	1者	听有								
報	告		範	囲		建物	勿の	全音	ß	] 殖	物	カー	部(	(テナ	トント	) [	□ 建物の-	一部	(その	他)
報	告範	囲の	主たる	る用		事	务所					商業	<b></b> Ě施	設(	物販	) [	□ 商業施	設(食	欠食)	
		途				工場	旦 勿					複台	}施	設			■その他			
に	本標 おける	5細2	分類者	番号	4	7	1	1		鎖化	(事)	業区	分		直営店	i	□ 加盟區	吉	■非	該当
再の	生可能 利	能工 用	ネル: 状	ギー 況				E 立 直設	備の	設		再生電気			ネルジ	ギー	□ 証書に の利用		環境信	西値
	年度らる		最告户 定 更																	

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算二	にネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	① 47	kl
一	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②= ⑤)	② 92	t
二酸化炭素排出量	水道及び上業用水道の使用业のに公共下水道への	3 0	t
	総計(④=②+③)	<sup>④</sup> 92	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面 積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	5 9.0	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

	<u>— IX [ 1 / 2 / 3 / 3 / 3 / 3 / 3 / 3 / 3 / 3 / 3</u>	, , ,						一戒ル	炭素排出量
	燃料等の種	別	推計 の 使用	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)		<u> 排出量<sup>※1</sup></u>
			文元		6	7	(8)=(6)/1000)×	9	(ii)=(8)×(9)×44/12
.1441.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び 熱	その他()	)			0.0				
m	その他()				0.0				
_	一般送配電事業 者 昼間	間(8時~22時)		kWh	142,672.0	9.97	1,422.4	0.4890	69.8
電気	電の電線路を介して 在間(20時 2周月9時			kWh	46,116.0	9.28	428.0	0.4890	22.6
^(	その他の買電(昼夜間不明	明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	川第5条の17第3項	の場合のみ	なし値	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
	合	計					<sup>(14)</sup> 1,850.4		<sup>15</sup> 92.3
その	水道及び工業用	用水道		$\mathrm{m}^3$	652.0			0.2660	0.2
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	652.0			0.4000	0.3
	合	計						/	0.4

- ※1電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
  - ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×

### 4 地球温暖化対策の実施状況

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定
<b>♦□ ♦</b>	職体制の整備	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計
和上市	戦や前の発加			A207	排出状況の整理・分析・提供
	L 1 18 14 0	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握
エネルギー等の 使用状況の把握		B105	エネルギー使用量の前年度比較	B108	エネルギー等情報の対策への活用
1007	17 / 10 2 7 10 12				
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C115	事務用機器を業務終了時に停止
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
	運用対策				
省					
エ					
ネ					
ルギ					
1		D204	空調フィルターの清掃・点検	D216	その他設備の定期的な保守・点検
対策	設備保守対策				
水	政洲体引为东				
	設備道入対策				
	設備導入対策				

|--|

# 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	■有	Ī		無							
	ベンチ	チマー	クロ	区分		ランク	CO2削減率(前年度		%		
目標値等(選択)	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当方					$kg-CO_2/m^2$	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)		t		
	その他				特記事項に内容を記載						

### 6 特記事項

#### 1 事業所等の概要

	7 /1~																				
事	業 所	等	の名	称	6号	}上	屋														
事	業	所	番	号	Α	0	8	6	7		0	0	0	9							
	VII. —		/		₹	1	3	5	_	0	0	6	4	区ī	市町:	村名	江東	<u>X</u>			
事	業所等	等の	) 所石	E地	町夕以	名番	地下	青湘	₩4-2	2-35											
事	業所等	多の変	近床面	面積		3,0	014.	.99	$m^2$						責年 <i>。</i> 用 其			年度分		] 1年	未満
所	有		形	態		自记	己所	有		■ 化	也者)	听有	•								
報	告		範	囲		建物	勿の	全部	13 E	] 殞	と物の	カー	部(	(テナ	トント	)	■ 建/	物の-	∸部(-	その	他)
報台	告範囲	<b>目の</b> :	主たる	る用		事	务所					商美	<b></b> Ě施	設(	物販	) [	] 商	業施設	と(飲	食)	
		途				工均	易					複台	合施	設			■ その	の他			
には	本 標 i おける	細り	<b></b>	昏号	4	7	1	1		鎖化	(事	業区	分		直営店	1	ロカ	加盟店		非	該当
再 の	生可能 利	ミエン 用	ネルジ 状	ギー 況				E 世	備の	設				能工 受入	ネルジ	ギー		正書に。 D利用	よる環	境価	i値
前つか	年度( ら <i>の</i>			容点																	

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算コ	ニネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 5	kl
二酸化炭	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②= ⑤)	2 10	t
丰	水坦及い工業用水坦の使用业いに公共「水坦への	3 0	t
	総計(④=②+③)	④ 10	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面 積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 3.3	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

	燃料等の種別	(	鮭計 の	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化 排出 係数	炭素排出量 排出量 <sup>※1</sup> (t)
		使	見用		6	7	(8)=((6)/1000)×	小奴 ⑨	(t) (0=8×9×44/12
ZIAI.	都市ガス	[		$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)	[		kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)	[		L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び 熱	その他(軽油)	[		L	1,114.0	37.70	42.0	0.0187	2.9
W.	その他()				0.0				
	一般送配電事業 者 昼間(8時	~22時) [		kWh	16,482.0	9.97	164.3	0.4890	8.1
電気	の電線路を介して 供給された電気 を間(22時~	~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合	かきむ。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	川第5条の17第3項の場	合のみな	し値	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
	合 計				<sup>14</sup> 206.3		10.9		
その	水道及び工業用水流	道 [		$\mathrm{m}^3$	0.0			0.2660	0.0
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	0.0			0.4000	0.0
	合 計							0.0	

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
  - ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×

## 4 地球温暖化対策の実施状況

	上四名八皿的人口2、	, , , , , , ,	重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定
☆□彡	織体制の整備	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計
<b>邢</b> Δ. ∄	取 平 前 ひ 釜 浦			A207	排出状況の整理・分析・提供
	A LE MA	B102	関連他者からの情報を加えて把握	B106	過去のデータによる傾向の把握
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B108	エネルギー等情報の対策への活用
	17 // 12 - 12 //				
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
		C109	空室・不在時等の空調停止	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C114	事務用機器を省エネモードに設定	C115	事務用機器を業務終了時に停止
	運用対策				
省					
エ					
ネル					
ギ					
  対		D204	空調フィルターの清掃・点検	D216	その他設備の定期的な保守・点検
	設備保守対策				
	設備導入対策				
i					

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

# 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無		有		無					_		
	ベンチマーク区分					ランク	CO2削減率(前年度		%		
目標値等(選択)	CO2排出量(延床面積当在			床面積当だ		$kg-CO_2/m^2$	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)		t		
	その	)他			特記事項に内容を記載						

6	特記事項
()	

### 1 事業所等の概要

事	業所	· 等	の名	称	深)	ШĽ	゚ル	ディ	ンク	N.							
事	業	所	番	号	Α	0	8	6	7	_	0	0	1	1			
					Ŧ	1	3	5	-	0	0	3	4	区	市町村	村名	江東区
事	業所	等の	所有	E地	町以以	「名番地 人 下 5,662.95 m <sup>2</sup> 事業所等の実績年度の 「 1年未満 1年度分 □ 1年未満 1日											
事	業所等	等の3	延床ī	面積		5,0	662.	.95	$m^2$	事	業 <i>戸</i> ネ <i>ァ</i>	f等 レキ	の <u>;</u> 	実績 使	責年 月 用 期	度の 月間	■ 1年度分 □ 1年未満
所	有	_	形	態		自己	己所	有		] 他	1者	听有					
報	告		範	囲		建物	勿の	全音	ß	〕 殞	は物の	カー	·部(	(テラ	トント)		□ 建物の一部(その他)
報	告範圍		主たる	る用		事	务所					商美	<b>Ě施</b>	設(	物販)	) [	□ 商業施設(飲食)
		途				工均	易			□ 複合施設							■その他
に	本 標 おける	細	分類者	€号	6	9	1	1		鎖化	事	業区	分		直営店		□ 加盟店 ■ 非該当
再の	生可能 利	指工. 用	ネル <sup>会</sup> 状	ギー 況				E 設	備の	設		再生電気			ネルキ	<u> </u>	□ 証書による環境価値 の利用
前か	年度 ら 0		み告げ ど 更	内容 点													

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算コ	にネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 257	kl
一	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②= ⑤)	<sup>②</sup> 579	t
二酸化炭素排出量	小坦及い上来用小坦の使用业のに公共「小坦への	③ 17	t
	総計(④=②+③)	<sup>④</sup> 596	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面 積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	<sup>⑤</sup> 102.2	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

		推計				熱量	二酸化	炭素排出量			
	燃料等の種別	等の種別		種別		単位	使用量	係数	が重 (GJ)	排出	排出量**1
			使用		6	7	(8)=((6)/1000)×	係数 <sup>⑨</sup>	(t) (0=8×9×44/12		
LHL	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0		
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0		
及	その他(灯油)			L	118,400.0	36.70	4,345.3	0.0185	294.8		
び 熱	その他()				0.0						
Thi:	その他()				0.0						
	一般还配電事業 者 昼間(	(8時~22時)		kWh	310,345.0	9.97	3,094.1	0.4890	151.8		
電気	の電線路を介して 供給された電気	2時~翌日8時)		kWh	272,816.0	9.28	2,531.7	0.4890	133.4		
^(	その他の買電(昼夜間不明の	)場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0		
規則	川第5条の17第3項の	場合のみ	なし値	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0		
	合	計					<sup>(1)</sup> 9,971.2		<sup>15</sup> 579.9		
その	水道及び工業用	水道		$\mathrm{m}^3$	26,978.0			0.2660	7.2		
他	公共下水道		$\mathrm{m}^3$	26,978.0			0.4000	10.8			
	合	計							18.0		

- ※1電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
  - ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×

1	地球温暖化対策の実施状況
4	

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
				A402	使用量の推計に必要な情報の提供
組織体制の整備				A404	テナントへの温暖化対策協力依頼
	ネルギー等の 用状況の把握		関連他者からの情報を加えて把握		
省エネルギ	運 用 対 策				
一 対	設備保守対策				
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

# 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	■有	Ī		無							
	ベンチ	チマー	クロ	区分		ランク	CO2削減率(前年度		%		
目標値等(選択)	CO <sub>2</sub> 排	非出量	(延	床面積当為		$kg-CO_2/m^2$	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)		t		
	その他	也			特記事項に内容を記載						

6	特記事項
()	

### 1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	佐	賀町	Jビ)	ル第	三月	別館	Ī								
事	業	所	番	号	Α	0	8	6	7	_	0	0	1	3					
					Ŧ	1	3	5	_	0	0	3	1	区ī	市町村	村名	江東区		
事	業所	等の	所在	地	町의以	- 名 番 地 佐賀1-18-10													
事	業所等	等の3	延床面	積			916.	.80	$m^2$						責年 月 用 其		■ 1年度分	□ 1年	未満
所	有		形	態		自己	3所	有		] 他	1者	听有	•						
報	告		範	囲		建物	勿の	全音	ßE	〕 殞	は物の	カー	·部(	(テナ	トント)		□ 建物の一	部(その	他)
報	告範圍	囲の	主たる	用		事	务所					商美	<b>Ě施</b>	設(	物販	) [	□ 商業施設	(飲食)	
		途				工場	易			□ 複合施設							] その他		
に	本標 おける	細	分類種	号	6	9	1	1		鎖化	事				直営店		□ 加盟店	■非	該当
再の	生可能 利	指工. 用	ネルキ 状	デー 況			- 発言			設				能工 受入	ネルキ	<u> </u>	□ 証書によ の利用	る環境価	i値
前か	年度らの			容点															

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算コ	にネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	① 20	kl
一颗ル片	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②= ⑤)	② 39	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への 排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③ 0	t
	総計(④=②+③)	<b>4</b> 39	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面 積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	<sup>⑤</sup> 42.5	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

	燃料等の種別	推計の	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化 排出 係数	炭素排出量 排出量 <sup>※1</sup> (t)
		使用		6	7	(8)=(6)/1000)×	<b>原数</b> ⑨	(t) (0=8×9×44/12
.[44].	都市ガス		$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)		kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)		L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び 熱	その他()			0.0				
Thi:	その他()			0.0				
_	一般还配電事業 昼間(8時~22時		kWh	81,318.0	9.97	810.7	0.4890	39.8
電気	の電線路を介して 供給された電気 使制(22時~翌日8時		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
^\	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	川第5条の17第3項の場合のみ	なし値	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
	合 計					<sup>(4)</sup> 810.7	/	<sup>15</sup> 39.8
その	水道及び工業用水道		$\mathrm{m}^3$	318.0			0.2660	0.1
他	公共下水道		$\mathrm{m}^3$	318.0			0.4000	0.1
	合 計							0.2

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
  - ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×

4	地球温暖化対策の実施状況
4	

			重点対策	その他対策				
		対策番号	対策名	対策番号	対策名			
		A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供			
組組	職体制の整備			A404	テナントへの温暖化対策協力依頼			
	)	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握			
	ネルギー等の 用状況の把握	B102	関連他者からの情報を加えて把握	B108	エネルギー等情報の対策への活用			
				C117	便座ヒーター等温度の季節別設定			
	運用対策							
省工、								
ネルギ								
1		D104	空調フィルターの清掃・点検	D105	換気フィルターの清掃・点検			
対策	設備保守対策			D108	その他設備の定期的な保守・点検			
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)					
	設備導入対策							

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

# 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	■有	Ī		無						
	ベンチ	チマー	クロ	区分		ランク	CO2削減率(前年度		%	
目標値等(選択)	CO2排出量(延床面積当力					kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> CO <sub>2</sub> 排出量(総量)				
	その他	也			特記事項に内容を記載					

6	特記事項
O.	17T HI 17T P

### 1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	佐	賀町	M.	DĽ	゚ル								
事	業	所	番	号	Α	0	8	6	7	-	0	0	1	4			
					Ŧ	1	3	5	_	0	0	3	1	区ī	市町村	寸名	江東区
事	業所	E地	町以以	町名番地 以 下 佐賀1-18-8 1,033.08 m <sup>2</sup> 事業所等の実績年度の ■ 1年度分 □ 1年未満													
事	業所等	争の3	延床面	面積		1,0	033.	.08	$m^2$	事	業 ネノ	f等 レキ	の <u>;</u> 	実 を 使	責年	复の 間	■ 1年度分 □ 1年未満
所	有		形	態		自己	己所	有		□ 他	也者)	听有					••
報	告		範	囲		建物	勿の	全音	ß	] 殞	と物の	カー	·部(	゙゚デ゚ヺ	トント)		■ 建物の一部(その他)
報	告範圍		主たる	る用		事	务所					商美	<b>Ě施</b>	設(	物販)		□ 商業施設(飲食)
		途				工場	易					複台	合施	設			〕その他
に	本 標 おける	細	分類看	肾号	6	9	1	1		鎖化	(事	業区	分		直営 店		□ 加盟店 ■ 非該当
再の	生可 制 利	ピエ 用	ネル <sup>は</sup> 状	ギー 況				電設	備の	設				能工 受入	ネルキ	-	□ 証書による環境価値 の利用
前か	年度らの			7 容点													

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算コ	ニネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 36	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②= ⑤)	<sup>②</sup> 70	t
二酸化炭 素 排 出 量	小坦及い上耒用小坦の使用业のに公共「小坦への	3 0	t
	総計(④=②+③)	<sup>④</sup> 70	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面 積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	<sup>⑤</sup> 67.7	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

			推計				熱量	二酸化	炭素排出量
	燃料等の	種別	Q)	単位	使用量	係数	が重 (GJ)	排出	排出量**1
		使用		6	7	(8)=(6)/1000)×	係数 <sup>⑨</sup>	(t) (0=8×9×44/12	
J.A.I.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)	)		kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()	その他()			0.0				
100	その他()				0.0				
_	一般送配電事業 者	昼間(8時~22時)		kWh	143,577.0	9.97	1,431.5	0.4890	70.2
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	川第5条の17第3	3項の場合のみ	なし値	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
	合 計						<sup>(14)</sup> 1,431.5		<sup>15</sup> 70.2
その	水道及び工業		$\mathrm{m}^3$	1,086.0			0.2660	0.3	
他	公共下水道		$\mathrm{m}^3$	1,086.0			0.4000	0.4	
		合 計							0.7

- ※1電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
  - ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×

	地州		重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供
 	職体制の整備			A404	テナントへの温暖化対策協力依頼
1/1377 //	W [十二]] ^ 正 [用]				
_					
  -	ネルギー等の	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握
	用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B108	エネルギー等情報の対策への活用
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C117	便座ヒーター等温度の季節別設定
		0001	X/IIIIIXXVIVV PV CCV BY	CIII	(A)
	運用対策				
省					
エネ					
ル					
ギー		D104	空調フィルターの清掃・点検	D105	換気フィルターの清掃・点検
対策	設備保守対策			D108	その他設備の定期的な保守・点検
	LES AND KIL A V.4 NIA				
		E114	高効率パッケージの採用		
	MINA - 1 - 22	2111			
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

# 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無		有		無		_		_
	ベン	チマー	ーク	区分		ランク	CO2削減率(前年度	%
目標値等(選択)	CO	2排出量	<b>遣</b> (延	床面積当だ		$kg-CO_2/m^2$	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その	)他			特記事項に	こ内容を記載	裁	

## 6 特記事項

### 1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	芝	浦第	<u>; —</u>	ビル	/											
事	業	所	番	号	Α	0	8	6	7	_	0	0	1	5						
					₹	1	0	8	-	0	0	2	2	ī Z	市町 村	村名	港区			
事	業所	等の	所有	E地	町以	名 番	· 地 下	1四/-	<b>≓</b> 3−1											
事	業所等	等の3	延床面	面積		22,	196.	.82	$m^2$	事	業 ネノ	f等 レキ	の <u>;</u> 	実 ん 使	責年 月 用 其	度の 月間	■ 1年度	分	<u> </u>	年未満
所	有	•	形	態		自己	己所	有		] 他	1者	听有								
報	告		範	囲		建物	勿の	全音	ß	] 殖	き物の	カー	·部(	゙テナ	トント)		□建物の	一音	『(その	の他)
報	告範	囲の	主たる	る用		事	务所	,				商美	<b></b> Ě施	設(	物販)	) [	□ 商業施	設(	飲食	)
		途				工場	旦 勿					複合	合施	設			] その他			
にこ	本標 おける	5細2	分類者	肾号	6	9	1	1		鎖化	(事	業区	分		直営 店	•	□ 加盟	店	<b>=</b> 3	非該当
再2	生可能 利	能工 用	ネル <sup>ュ</sup> 状	デー 況				電設	備の	設				能工 受入	ネルキ	ř–	□ 証書は の利力		万環境	価値
	年度らの		设告卢 泛 更	可容 点												·				

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算コ	にネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	③ 381	kl
二酸化炭	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②= ⑤)	<sup>②</sup> 724	t
丰	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への 排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3 2	t
	総計(④=②+③)	<sup>4</sup> 726	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面 積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	<sup>⑤</sup> 32.6	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

	燃料等の		推計の原用	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化 排出 係数	炭素排出量 排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	(8)=(6)/1000)×	9	10=8×9×44/12
	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)	)		kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油	)		L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
77.5	その他()				0.0				
	一般送配電事業 者	昼間(8時~22時)		kWh	1,481,347.0	9.97	14,769.0	0.4890	724.4
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	川第5条の17第3	3項の場合のみ	なし値	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(14)</sup> 14,769.0		<sup>15</sup> 724.4
その	水道及び工業	<b></b>		$\mathrm{m}^3$	4,435.0			0.2660	1.2
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	4,435.0			0.4000	1.8
		合 計							3.0

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
  - ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
				A402	使用量の推計に必要な情報の提供
組織	職体制の整備			A404	テナントへの温暖化対策協力依頼
,,,,	54 FT 10-3				
	) ) ) (the	B102	関連他者からの情報を加えて把握	B106	過去のデータによる傾向の把握
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C120	外灯等の点灯時間の季節別管理
		C109	空室・不在時等の空調停止		
	運用対策				
省					
工					
ネ					
ルギ					
]		D104	空調フィルターの清掃・点検	D105	換気フィルターの清掃・点検
対策	設備保守対策			D108	その他設備の定期的な保守・点検
水	政洲体与对外				
	設備導入対策				
	以州守八八八八				

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

# 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無		有		無				_
	ベン	チマー	ークロ	区分		ランク	CO2削減率(前年度	%
目標値等(選択)	CO	排出量	<b>遣</b> (延	床面積当だ		$kg-CO_2/m^2$	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その	)他			特記事項に	内容を記載	 战	

6	特記事項
O.	17T HI 17T P

### 1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	越	前塘	配ビ	ル													
事	業	所	番	号	А	0	8	6	7		0	0	1	6							
					H	1	3	5	_	0	0	3	1	区ī	市町	村名	中央区	-			
事	業所	等の	所在	土地	町以以	名番	<sup></sup> 地 下	新丿	1-2												
事	業所等	等の3	延床面	ī積		1,	256.	.60	$m^2$	事	業 戸ネノ	f等 レキ	の <u>;</u> 	実績 使	責年 用:	度の期間	■ 1年	三度分		] 1年	未満
所	有		形	態		自词	己所	有		] 他	1者	听有	1								
報	告	,	範	囲		建华	勿の	全部	ß [	] 殞	き物の	カー	·部(	(テナ	トント	.)	□ 建物	7の一	部(-	その1	池)
報	告範圍	里の	主たる	5用		事	务所					商美	<b></b> 養施	設(	物販	<u>(</u> )	□ 商業	\$施設	(飲	食)	
		途				工撑	昜					複合	合施	設			コ その	他			
に	本標	細	分類種	争号	6	9	1	1		鎖化	事				直焓店		□加	盟店		非	該当
再の	生可能 利	とエ.用	ネルキ 状	デー 況			- 発育		備の	設				能工 受入	ネル	ギー		書によ 利用	る環	:境価	値
	年度らり		设告内 定 更	容点																·	

### 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

		1 9 7 7 7 7	
原油換算コ	にネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	① 42	kl
二酸化炭	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②= ⑤)	② 81	t
丰	小坦及い工業用小坦の使用业のに公共「小坦への	3 1	t
	総計(④=②+③)	4 82	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面 積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	<sup>⑤</sup> 64.4	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

	燃料等の		推計のは出	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化 排出 係数	炭素排出量 排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	(8)=(6)/1000)×	9	10=8×9×44/12
LAI	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	656.0	45.00	29.5	0.0136	1.5
燃料	その他(LPG)	)		kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油	)		L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び 熱	その他()				0.0				
m	その他()				0.0				
	一般运配電事業 者	昼間(8時~22時)		kWh	163,352.0	9.97	1,628.6	0.4890	79.9
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	川第5条の17第3	3項の場合のみ	なし値	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(1)</sup> 1,658.1		81.4
その	水道及び工業	<b></b>		$\mathrm{m}^3$	1,647.0			0.2660	0.4
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	1,647.0			0.4000	0.7
		合 計							1.1

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
  - ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定
<b>∜</b> □ ∜	職体制の整備	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計
<b>水</b> 丑. î	戦性前の登漏	A401	テナントにエネルギー使用量提供	A207	排出状況の整理・分析・提供
				A402	使用量の推計に必要な情報の提供
	) - 10 tota -	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B108	エネルギー等情報の対策への活用
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C117	便座ヒーター等温度の季節別設定
省	運用対策				
ロエネルギー		D104		D105	
 対		D104	空調フィルターの清掃・点検	D105	換気フィルターの清掃・点検
	設備保守対策			D108	その他設備の定期的な保守・点核
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

# 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無		有		無			_		_			
	ベン	チマー	ークロ	区分		ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度)		%			
目標値等(選択)	CO	排出量	<b>遣</b> (延	床面積当為	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> CO <sub>2</sub> 排出量(総量)							
	その	)他			特記事項に内容を記載							

6	特記事項
()	17T HI 1 TH P D

### 1 事業所等の概要

業所	等	の名	称	日	本橋	香ダ/	イヤ	ビノ	レデ	イン	グ									
業	所	番	号	Α	0	8	6	7		0	0	1	7							
				₹	1	0	3		8	6	3	0	区ī	市町	村名	中央	<u> </u>			
業所	等の	所在	土地	町。	名 番	予地 下	日本	<b>卜橋</b> ]	l-19	-1										
業所等	争の3	延床面	面積		30,	029.	.24	$m^2$	事	業月ネノ	f等 レキ	の <u>:</u> 	実 ん 使	責年 用:	度の期間	<b>1</b>	年度分	[	] 1年	F未満
有		形	態		自司	己所	有		] 化	也者)	听有	î								
告	3.	範	囲		建物	勿の	全音	<b>%</b> [	] 殖	と物の	カー	部(	(テナ	ナント	.)	] 建物	物の一	-部(	(その	他)
告範圍	里の	主たる	5用		事	务所	,				商美	<b></b>	設(	物販	(j)	□ 商	業施設	분(飮	(食)	
	途				工排	易					複合	合施	設			コその	の他			
				6	9	1	1		鎖化	事	業区	分		直営店	計	口力	叩盟店		■非	該当
生可能 利	<sub>皆工</sub> 用	ネルキ 状	デー 況				-		設						ギー			よる事	環境促	面值
			容点																	
	<ul><li>業</li><li>業</li><li>声</li><li>方</li><li>有</li><li>告</li><li>様</li><li>様</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li><li>ば</li></ul>	業 所 等 の 業 所 年 年 に 本 お け 可 れ ま の 報 生 用 の 報 生 用 の 報 生 用 の 報 生 用 の 報	業所番 業所等の所在 業所等の延床 有 形 告 範 告 範 告 範 告 範 を 産業類番 生可能用 来でる またる 本だすの。 またる 本だすの。 またる なにである。 なにである。 ないである。 またる ないである。 ないである。 ないである。 またる ないである。 またる ないである。 またる もの。 またる もの。 またる もの。 またる もの。 またる もの。 またる またる もの。 またる またる またる またる またる またる またる またる またる またる	業所番号 業所等の所在地 業所等の延床面積 有 形 範 告 告範囲途 産業類の 生がるが、 生がるが、 生がるが、 をできる。 をできる。 をできる。 は、 をできる。 は、 をできる。 は、 をできる。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	業所番号A 〒 業所等の所在地 野の手た面積 音範囲の主たる用 告範囲の主たる用 告範囲の主たる用 告範囲の主たる用 は 本標準産業類番号 生可能エネルギー 大記を表現を表現がある。 本にはいる。 本には、 本にはいる。 本にはいる。 本にはいる。 本にはいる。 本にはいる。 本にはいる。 本にはいる。 本にはいる。 本にはいる。 本にはいる。 本には、	業所番号A 0 業所等の所在地 町名番 業所等の延床面積 30, 有 形態 自記	業所番号A 0 8 業所等の所在地  「□ 1 0 町名番地以	業所番号A 0 8 6  〒 1 0 3   業所等の所在地 町名番地 以	業所番号A0867  業所等の所在地  「T 1 0 3 一  町名番地 以 1 日本橋	業所番号A0867  〒103 - 8  業所等の所在地  町名番地 以  下 103 - 8  町名番地 以  事業  有 形態 自己所有 □ 他  告範囲の主たる用	業所番号A0867-00 業所等の所在地  「T 1 0 3 - 8 6 1 1 1 0 3 - 8 6 1 1 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	業所等の所在地 〒 1 0 3 − 8 6 3 町名番地 以 事業所等 1 本橋1-19-1 業所等の延床面積 30,029.24 m² 事業所等 工 中土 ネルキー 1 生物の全部 □ 建物の一 2 生物の一 2 生物の一 2 生物の一 2 生物の一 2 生物の一 2 生物の一 3 しま物の一 3 しま物の一 3 しま物の一 3 しま物の一 3 しまりである。 本標準産業分類 6 9 1 1 連鎖化事業区 2 年可能エネルギー 利用状況 電気	業所番号A0867-001  *** 所番号A0867-001  *** 下	業所番号A0867-00017    下	業所番号A0867-00017    〒 1 0 3 - 8 6 3 0 区市町	業所番号A0867-00017    〒 1 0 3 - 8 6 3 0   区市町村名   町名番地以	業所番号A0867-00017    ***********************************	業所番号A0867-00017  業所等の所在地  「1003-86300 区市町村名中央区  町名番地 以 事業所等の実績年度の 上ネルギー使用期間 ■1年度分  有形態 自己所有 □他者所有 告範囲 建物の全部 □建物の一部(テナント)□建物の一部に対したの他 告範囲の主たる用 途 □ オ標準産業分類 おける細分類番号 生可能エネルギー 利用 状況 ■ により □ は 回じませんが □ では □ が見います。 □ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	業所番号A0867-00017  業所等の所在地  「T 1 0 3 - 8 6 3 0 区市町村名中央区  「T 2 4 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	業所番号A0867-00017    ***   **   **   **   **   **   **

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算二	にネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	1,314	kl
二酸化炭	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②= ⑤)	2,502	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への 排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③ 6	t
	総計(④=②+③)	<sup>4</sup> 2,508	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面 積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	® 83.3	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

	燃料等の		推計の	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化 排出 係数	炭素排出量 排出量 <sup>※1</sup> (t)
			使用		6	7	(8)=((6)/1000)×	9	(t) 10=8×9×44/12
.141.	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	419.5	45.00	18.9	0.0136	0.9
燃料	その他(LPG)	)		kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油	)		L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び 熱	その他(A重活	由)		L	3,500.0	39.10	136.9	0.0189	9.5
Thi:	その他()				0.0				
	一般运配電事業 者	昼間(8時~22時)		kWh	5,096,150.0	9.97	50,808.6	0.4890	2,492.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	川第5条の17第3	3項の場合のみ	なし値	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					<sup>(14)</sup> 50,964.3	/	<sup>(15)</sup> 2,502.4
その	水道及び工業	業用水道		$\mathrm{m}^3$	10,257.0			0.2660	2.7
他	公共下水道			$\mathrm{m}^3$	10,257.0			0.4000	4.1
		合 計						/	6.8

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
  - ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×

4	地冰血吸化剂	水の天			
			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A202	温暖化対策推進担当の配置	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計
<b>√</b> □ ⟨	並 仕 出 の 畝 / 世	A204	取組状況の点検体制の構築	A402	使用量の推計に必要な情報の提供
宋丑 7	織体制の整備	A401	テナントにエネルギー使用量提供	A404	テナントへの温暖化対策協力依頼
	ネルギー等の	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
使	用状況の把握				
		C114	事務用機器を省エネモードに設定	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C107	空調機スイッチに空調範囲を表示
		C803	フロア共用部の温度の把握・設定	C108	温度計等による室温の把握と調整
	運用対策	C804	共用部のフロアごとの空調の管理	C113	中間期における外気冷房の実施
		C805	中央熱源機器等の季節設定実施	C120	外灯等の点灯時間の季節別管理
省				C129	季節に応じた温度設定の見直し
エ					
ネル					
ルギ					
1				D102	セントラル空調のフィルター清掃
対策	設備保守対策			D105	換気フィルターの清掃・点検
Ж	以州水、八八水			D108	その他設備の定期的な保守・点検
	設備導入対策				
	12				

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

# 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無		有		無		_			_					
	ベン	チマー	ーク	区分		ランク CO <sub>2</sub> 削減率(前年度)								
目標値等(選択)	CO	2排出量	<b>遣</b> (延	床面積当だ		kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> CO <sub>2</sub> 排出量(総量)								
	その	)他			特記事項に内容を記載									

## 6 特記事項

### 1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	大	井冶	蔵	倉庫	Ē											
事	業	所	番	号	Α	0	8	6	7	_	0	0	1	8						
Ľ		///					_													
					₹	1	4	0	_	0	0	0	3	区ī	市町	村名	品川区			
事	業所	等の	所在	:地	mr /	名 番	는 <del> </del> #h										-			
					以	11 TE	下下	八淖	明2-7	7-10										
<u> </u>									0	事:	坐 可	r 笙	$\mathcal{O}$	主系	事年	度の	I			
事	業所等	争の 3	延床面	面積		27,	515.	.34	m²	工	ネノネノ	レキ	· _	使	用 ‡	期間	■ 1年度	分	☐ 1 <sup>±</sup>	F 未満
所	有		形	態		自己	己所	有			1者		_				-			
報	告		範	囲		建址	勿の	仝立	ß	一届	地位	D-	- 空( (	′テー	トント	.) [	] 建物の	) — <del>‡</del>	収(みの	)仙)
H			· –		=				la r	_										/ [四/
報	告範圍	里の	主たる	5用	Ш	事剂	务所				Ш	的多	<b> </b>	設(	物販	()	□ 商業旅	拉設(	飲食)	
		途				工場	易					複合	<b>}施</b>	設		I	■ その他	1		
	本標				4	7	2	1	浦	鎖化	≠⇒	茶区	· /->		直営	<del></del>	□ 加盟	市	<b>■</b> #	該当
に	おける	細	分類番	≨号	4	'				央 TL	J#7	未凸	.),		店			L/白	<b>■</b> 71	-
再	生可能	ピエ	ネルキ	Ļ			□ 円 F - 叉⁄ 雪	-		⊒Лı					ネル	ギー	_ 証書	によ	る環境値	H値
0)	利	用	状	況		署	光月	电叹′	備の	叹		電気	$\mathbf{i}\mathcal{O}$	受入			□の利	用		
-\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			7 44	.																
	年度																			
カン	50	) 多	更 更	点																

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2023年度の状況)

原油換算コ	にネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	① 860	kl
二酸化炭 素 排 出 量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②= ⑤)	2 1,693	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への 排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3 2	t
	総計(④=②+③)	(4) 1,695	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面 積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 61.5	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

燃料等の種別		推計の	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化 排出 係数	炭素排出量 排出量 <sup>※1</sup> (t)	
		使用		6	7	(8)=(6)/1000)×	9	10=8×9×44/12	
.[./+].	都市ガス			$\mathrm{Nm}^3$	258.4	45.00	11.6	0.0136	0.6
燃料	その他(LPG)			kg	1,543.0	50.80	78.4	0.0161	4.6
及	その他(灯油	)		L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
m	べ その他()				0.0				
	一般运配電事業 者	昼間(8時~22時)		kWh	1,778,048.0	9.97	17,727.1	0.4890	869.5
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	1,673,773.0	9.28	15,532.6	0.4890	818.5
	その他の買電(昼夜間	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	見則第5条の17第3項の場合のみなし値 kWh <sup>®</sup> 0.0 9.76 <sup>®</sup> 0.		0.0	0.4890	0.0				
合 計					<sup>(14)</sup> 33,349.8	/	<sup>15</sup> 1,693.1		
その	水道及び工業	<b></b>		$\mathrm{m}^3$	5,801.0			0.2660	1.5
他	1 1 1 T 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			$\mathrm{m}^3$	1,586.0			0.4000	0.6
		合 計							2.2

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
  - ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×

4	地冰価吸化》	ルッチル	也 (人) (人)		
			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定
組織体制の整備		A203	具体的な取組目標と内容の設定	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計
				A207	排出状況の整理・分析・提供
	A J L A TA	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B106	過去のデータによる傾向の把握
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B108	エネルギー等情報の対策への活用
使用状況の把握					
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C115	事務用機器を業務終了時に停止
	運用対策	C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
省					
工					
ネ					
ルギ					
]				D203	中央熱源機器等の定期点検の実施
対策	設備保守対策			D216	その他設備の定期的な保守・点検
W	政师体与对来				
		E201	高効率照明ランプの採用(屋内)	E212	空調用高効率冷凍機の採用
	設備導入対策				
	IN AIR 22 AVITAL				

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

# 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	■有		無		_			_
	ベンチマ	一ク区	☑分		ランク	CO2削減率(前年度		%
目標値等(選択)	CO <sub>2</sub> 排出:	量(延	床面積当だ		$kg-CO_2/m^2$	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)		t
	その他			特記事項に内容を記載				

## 6 特記事項